

第6回日本モビリティマネジメント会議

6th JCOMM



クロージング



JCOMM実行委員会・幹事長
一般社団法人JCOMM・専務理事

藤井 聡 （京都大学大学院工学研究科都市社会工学専攻）

■主 催：一般社団法人 日本モビリティ・マネジメント会議

■共 催：八戸市、公益社団法人 土木学会、
社団法人北海道開発技術センター

■後 援：

国土交通省・国土交通省東北地方整備局・青森県・(社)八戸観光コンベンション協会・(株)南部バス・(株)十和田観光電鉄・(株)青い森鉄道・東奥日報社・陸奥新報社・デーリー東北新聞社・(株)青森放送・(株)青森テレビ・(株)青森朝日放送(予定)・(株)八戸テレビ放送・コミュニティ放送局 ビーエフエム・(財)国土技術研究センター・(財)道路空間高度化機構・(社)日本道路協会・(社)交通工学研究会・(社)建設コンサルタンツ協会・(社)国際建設技術協会・NPO法人 ITSJapan・NPO法人 自転車活用推進研究会

一般社団法人JCOMM 会員



法人会員 21法人

社団法人 システム科学研究所 社団法人 日本バス協会
社団法人 日本民営鉄道協会 社団法人 北海道開発技術センター、
財団法人 計量計画研究所 交通エコロジー・モビリティ・財団
株式会社 オリエンタルコンサルタンツ 株式会社 ケー・シー・エス
株式会社 交通システム研究所 株式会社 地域未来研究所
中央復建コンサルタンツ株式会社 株式会社 データ企画
株式会社 ドーコン 株式会社 新日本コンサルタント
株式会社 日本能率協会総合研究所 パシフィックコンサルタンツ株式会社
株式会社 福山コンサルタント 株式会社 まち創生研究所
株式会社 ライテック 国際興業株式会社
株式会社 建設環境研究所

個人会員 77名

発表・申し込み件数

- 発表本数：**59本** (昨年72本)
 - うち、ポスター数：41本、 口頭数：13本、震災セッション：5本
 - うち、行政： 14名 (昨年23名)
 - 民間・NPO： 8名 (昨年10名)
 - コンサルタント： 20名 (昨年18名)
 - 大学： 17名 (昨年21名)
- 参加者数**約235名** (事前申し込み172名 当日・関係者等63名)
(昨年300名)
 - うち、行政： 約50名 (昨年89名)
 - 民間/NPO/事業者 約50名 (昨年59名)
 - コンサルタント： 約70名 (昨年77名)
 - 大学等： 約60名 (昨年65名)

・「モビリティ・マネジメントと震災」

- 震災対策において重要なのは「強靭さ」(レジリエンス)
- MMは、社会を「強靭」(レジリエント)にする。

・今回の議論の一部

- 「通勤MM」の長期化大規模化
- 「MMによるマクロ効果」の具現化
- 「まちなか活性化」に資するMM
- 「高齢者モビリティ」に資するMM

おわりに
～(一社)JCOMM事務局から～

事務局からのお知らせとお願い



- パワーポイントファイル等は**全て**、近日中にHP上に掲載いたします。
(「**JCOMM**」で検索してください！)
- 是非、アンケートにご協力を！
- 「**JCOMM賞ポスター**」をご活用ください！
※ JCOMM事務局までご一報ください
- 次回JCOMMでの、
皆様のお取り組みの**ご発表 & JCOMM賞へのご応募**を、
お待ちしております！
(また、次年度の“JCOMM参加旅費”のご確保もお願いいたします！)



2012年
富山で、お会いしましょう！